

野洲慈恵会通信

第34号

ぎおうの里・悠紀の里・悠紀の里びわ・あやめの里・デイセンターさくら・きたの保育園



発行：社会福祉法人野洲慈恵会

TEL: 077-586-5444 (代表)

住所：〒520-2351 滋賀県野洲市富波甲1340番地1

FAX: 077-586-5159

ホームページアドレス <http://care-net.biz/25/yasujikeikai/>

賜ります様宜しくお願ひ致します。

方針です。何卒よろしくご支援・ご協力を進めていくと共に堅実経営を貫く

関係諸団体の皆様方のご指導のお蔭であり、今後ともより一層の地域連携を進めます。

暮らせる年で在りたいと念願する次が実績として表れてきました。これも偏に役職員はもとより、地域の皆様やの意識改革が徐々に浸透し、その効果

暮らせます。今年の干支は「亥年」で動物の「猪・猪突猛進」を想像しますが、

中国の干支の動物は「豚」を意味し、「金豚」と呼ばれ、とても縁起の良い年だそうですね。いずれにしても、各ご家庭が無病息災で、経済的にも豊かに安心して暮らせます。

第です。法人の経営もお蔭様で全職員の意識改革が徐々に浸透し、その効果

が実績として表れてきました。これも偏に役職員はもとより、地域の皆様や

関係諸団体の皆様方のご指導のお蔭であり、今後ともより一層の地域連携を進めます。何卒よろしくご支援・ご協力を

格別のご理解・ご支援を賜り誠に有難うございました。心より御礼と感謝を申し上げます。今年の干支は「亥年」で動物の「猪・猪突猛進」を想像しますが、中国の干支の動物は「豚」を意味し、「金豚」と呼ばれ、とても縁起の良い年だそうですね。いずれにしても、各ご家庭が無病息災で、経済的にも豊かに安心して暮らせます。今年の干支は「亥年」で

旧年中は、当法人の事業に対し、

新しい年を迎えるにあがつたえ、お慶びを申し上げます。

旧年中は、当法人の事業に対し、

新しい年を迎えるにあがつたえ、お慶びを申し上げます。



社会福祉法人野洲慈恵会

理事長 奥 村 義 一

**平成31年
新しい年を迎えて**

おやめの里
ショートステイサービスあやめの里 介護職員

田 中 千 晴



「大きいのが採れたわ！日本一のさつまいもが採れたって新聞社に電話してもらいたい！」と大きな声があがつた十月初旬のよく晴れた日の午後。ショートステイの中庭で、さつまいも掘りを行いました。

いざ、いも掘りが始まる。職員よりもご利用者の方がやる気満々。慣れたスコップ使いで、さつまいもを次々に掘り出していきます。今年は数よりも大きさが勝り、一番大きいもので、なんと二キロを超えるものが収穫できました。大きな

さつまいもが顔を出す度に、ご利用者・職員とともにテンションが上がり、「どんな肥料を使つたんや？」と驚きの表情をされる方もおられました。



思い返すと5月に畠の土作り、マルチシート張りから始まり、苗植え、藁敷きなどもご利用者と一緒に行ってきました。畠仕事をなされました。畠仕事となると目の色が変わり、慣れた手つきで次々に作業をされるご利用者の姿は、とても頼もしく感じられました。

そして、十一月の中旬、収穫したさつまいもを使って、ご利用者



と一緒にスイートポテトを作りました。慣れた手つきでいきいきと調理される姿からは、長年の台所仕事で培われた豊富な知識や自負がうかがい知れました。焼き上がる部屋中が甘い香りに包まれて、ご利用さんの顔もほころびました。完成したスイートポテトを食べてもううと「甘さがちょうどええわあ」「無農薬やし安心して食べられるね」とご好評をいただきました。

このようにご利用者と一緒に育て、一緒に収穫し、一緒に調理して、一緒に味わう」という過程を通して、ご利用者も職員も共にやりがいや達成感を感じることができ、おいものようにホクホクと温かい気持ちを感じることができました。

ガウンテクニック研修

特別養護老人ホームきおうの里

看護職員

樋上佳子



もうすぐ冬本番、ノロウイルスなど感染症の流行する季節がやってきます。おうちのつどいがおうの里では毎年この時期に感染予防研修を行っています。

今回はいざという時、慌てずスマーズに正しいガウンテクニックが行えるように各部署ごとに3回にわけ研修を行いました。ここではH30年11月23日に行われた研修の様子を紹介します。

まずDVD観賞し手順を確認。

デモンストレーションで説明を受

け、二人一組になり行います。吐物などの処理後に汚染された手袋とガウンを脱ぐ時は特に注意が必要です。

デモンストレーションでは汚染部分がわかりやすい様にガウンに赤い布を縫いつけた職員手作りの特製ガウンで説明を受けました。とてもイメージがしやすいという声が多くきかれました。

この研修を活かして、この冬もぎおうの里では職員一丸となって感染予防に努めています。



11月半ばに、じゅぐりのお部屋（1歳児の異年齢クラス）のおうちのつどいがありました。おうちのつどいとは、「保護者と子ども、職員が一緒になってとても楽しみな“バレー”の日を創りだす」というテーマの行事です。今年は、「じゅぐり水族館をみんなで作ろう！」ということに決まりました。その日を迎えるまで、お部屋を水槽に見立ててそこに魚の絵をたくさん描きこんだり、はさみで画用紙を魚の形に切ってお部屋に貼り付けたりしながら、水族館のイメージを膨らませていきました。当日は、親子同士、また複数のご家族同士力を合わせたりする姿も見られながら、個性豊かな海

の生き物たち、水族館が完成しました！そのあとは大きい子どもたちが深海魚に扮してのお化け屋敷をしてみました。当日は大好きなご家族がお客様役ということもあり、子ども達はとても生き生きとしていました！終わってから子どもたちは「楽しかったなあ！」と話していく中で充実した一日だったことが伝わってきました。ご家族の温かい見守りの中で楽しい一日を創ることが出来ました！ありがとうございました。

水族館を作りました！

きたの保育園 保育士

西坂香奈

至福のひととき

ディセンターサクラ 介護職員

青木奈保子



ディセンターサクラでは、毎月四季折々の木々や花々を見にドライブへ行っています。ご利用者の中には外出がお好きな方が多く、いいお天気の日は「どつか外連れてって」とよくおっしゃいます。今回のおやつ外食も「何か甘いもの食べに行きたいわ」とのご利用者のお声からはじめました。場所はファミリーレストラン・ココス。予め借りていたメニューを、さくらでも見てもらい選んでいただきました。「どれがいいやろ」「迷うわあ」と悩みながらもとても嬉しそうでした。いざ出発。コーヒーやココアを飲んでいると、アイスやゼンゼン、クレープなど次々に皆様が選ばれたデザートが運

ばれ、自然と笑顔がこぼれます。顔なじみの方との会話を楽しみながらゆっくり味わっている方、黙々と口いっぱいに頬張っている方、普段の食事は少な目でも、大きなパンケーキをペロリと食べ終える方もおられ、甘いものはいくつになつても別腹などと再確認。「来て良かったわ」「ありがとうね」と皆様満足されました。ご様子でした。「今度はお寿司食べに行きたいわ!」とのお声も。また次の外出を楽しみにしていてくださいね。

悠紀の里の生活棟では、各ユニット毎で外食に出掛ける事はあります。が、今回は、生活棟の相談員が企画し、生活棟合同で外食に出掛けました。2日間に分けて、ファミリーレストランと回転寿司へ。

1日目のファミリーレストランでは、「ドリンクバーの前で『何がいいやろな。』と迷いながらお好きになりました。」「今度はお寿司食べに行きたいわ!」とのお声も。また次の外出を楽しみにしていてくださいね。

2日目の回転寿司では、普段食事を残される事が多い方が残さずお寿司を食べたり、フライドポテトを食べて「息子がよう買つてくれたんや。」と思いつか話をして下さる方もおられ、皆さんそれぞれに外食を満喫されました。また、職員にとても住民さんの新たな一面や好きな物を新しく発見できた外食となりました。普段、同じユニットの方との関わりがほとんどの中、今回のように合同で外出した事をきっかけに、住民さん同士の交流が増えるといふと思つ今日この頃です。

ユニット合同で仲良く外食へ

特別養護老人ホーム悠紀の里 介護職員

岡崎貴史



寄付・寄贈

赤い羽根共同募金会様より 助成金をいただきました

このたび、野洲慈恵会（の高齢者施設3施設）では、滋賀県共同募金会様から、平成30年度赤い羽根共同募金「防災活動支援事業」助成金の交付を受けて、防災用ヘルメットと停電時用ランタンの整備を行いました。ランタンの納入時期が遅れており、今回はヘルメットのみ整備報告いたします。次回7月の野洲慈恵会通信にて、改めて事業完了報告をさせていただく予定です。滋賀県共同募金会様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



J A おうみ富士女性部の皆様より 「愛の米」と「お志」をいただきました

今年もJAおうみ富士女性部の皆様より各施設に「愛の米」をいただきました。このお米はJAおうみ富士女性部員820名の方が収穫の喜びを多くの人たちと分かち合うために「愛の米ひとにぎり運動」を展開して集められたものです。ご利用者においしく召し上がっていただきました。ありがとうございました。



法人創立28周年と 永年勤続表彰

(福)野洲慈恵会は、平成30年11月29日で創立28周年を迎えました。これも偏に地域の皆様のご支援、ご協力のたまものと心より感謝申し上げます。

この日は同時に職員の永年勤続表彰式も開催しています。今年は20年勤続者1名、10年勤続者7名の計8名が表彰を受けました。

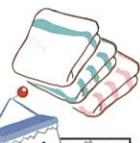
今後とも地域の皆さんに愛される施設づくりを目指し、職員一丸となり、より一層社会福祉に貢献して参ります。



物品募集

前回の物品募集において、たくさんの方からご協力をいただき本当にありがとうございました。

大切に使わせていただいております。



タオル	悠紀の里
平成31年 カレンダー	連絡先： 077-587-4111

職員を募集しています

野洲慈恵会では、一緒に働いて下さる介護職員や介護支援専門員を募集しています。

無資格・未経験の方でも安心して仕事ができるよう、職員が直接指導し習得段階に応じて仕事を覚えていただいている。また、転職の方も社会人経験・介護経験等を考慮しております。

研修計画・資格取得支援制度もございますので、じっくり成長できる職場です。ご応募をお待ちしております。

また、お知り合いの方で求職中の方がおられましたら、お声かけいただけすると幸いです。



連絡先 野洲慈恵会本部（ぎおうの里内）
077-586-5444
採用担当まで